

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	キャリアデザイン5
科目基礎情報				
開設学科	プロダクトデザイン科	コース名		開設期 後期
対象年次	3年次	科目区分	選択	時間数 30時間
単位数	2単位	授業形態	講義	
教科書/教材	参考資料等は、授業中に指示する。			
担当教員情報				
担当教員	山口恵美子	実務経験の有無・職種	有・インテリアコーディネーター	
学習目的				
前科科目《キャリアデザイン4》に引き続き、「適切な自己分析に基づき学科での学びを活かした進路について考え、個別の就職活動の実践と反省、行動を促すことがねらい」で授業を行う。また、社会人として働くことについての意識を向上させることを目的とする。				
到達目標				
業種・企業・職種を自分の適性や興味・関心と結びつけて理解し自分を受け入れてくれる企業を探すことと個々の就職活動の状況について考察と反省をし、進路決定につなげることを目標にしている。				
教育方法等				
授業概要	教員と学生で密にコミュニケーションを図りながら個別の就職活動の実践と反省、行動を促すことを目的として個人面談や履歴書作成等を行いながら授業を進める。			
注意点	聴講は自由だが、進路未決定者は必ず聴講すること。求人情報や全体的な就職活動の状況などを概説するので、自分でも、情報を収集し、起こっている事象の原因や自分が何をすべきかについて考えて実際に活動すること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。			
評価方法	種別	割合	備 考	
	作文・課題	50%	課題を総合的に評価する	
	ワークシート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する	
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する	
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する	
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
授業計画（1回～15回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	スケジュール確認	10月以降の自身のスケジュールと、選択する業界・企業の傾向について把握することができる		
2回	前期の振り返り1	進路決定に至らなかった自分自身の問題点を客観的に捉え、言語化することができる		
3回	前期の振り返り2	問題点を発表し、自身の問題点を他者と共有することができる		
4回	自己分析の見直し	自身の問題点を明確化した上で、改めて「自己分析」の結果を言語化する		
5回	進路の見直し	「自己分析」を踏まえ、志望先となる企業像を具体化する		
6回	進路の見直し	志望先となる企業について、就職情報サイトを使ってピックアップできる		
7回	個人面談1	ピックアップした志望先を踏まえ、今後の活動を計画できる		
8回	個人面談2	志望先に合わせた履歴書またはエントリーシート作成ができる		
9回	個人面談3	面接試験を想定した模擬面接で、自分の考えを丁寧に述べるができる		
10回	個人面談4 および活動の振り返り	10月以降の活動を振り返り、レポートを作成、自分自身を客観的に分析できる		
11回	就職活動報告1	面接内容について振り返り、今後の対策を計画することができる		
12回	就職活動報告2	実技試験内容について振り返り、今後の対策を計画することができる		
13回	就職活動報告3	研修内容について振り返り、今後の対策を計画することができる		
14回	入社に向けての準備	社会人としての心構えやマナーを再び学び、4月以降の生活をより明確にする		
15回	卒業後の個別目標	卒業後の計画を立てることができる		